

## 教授会議事録

日時：平成28年1月12日（火）14時00分から16時50分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、議長から教授会資料の電子化について、今回より完全実施である旨の説明があった。

平成27年12月8日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

### I. 報告事項

#### 1. 学内外諸会議等報告

##### (1) 部局長連絡会議

議長から、12月15日開催の部局長連絡会議について、資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①里見ビジョンの改訂
- ②平成27年度部局評価
- ③第三期中期目標・中期計画に関する状況報告
- ④研究費の不正使用防止に関する取組
- ⑤東北大学IR室の設置
- ⑥平成27年度内部監査報告書（競争的資金の監査）
- ⑦青葉山新キャンパス寄宿舍等整備事業建物整備位置
- ⑧平成26事業年度剰余金の繰越承認
- ⑨平成28年度入学試験日程等
- ⑩第68回東北大学祭の日程
- ⑪災害復興新生研究機構シンポジウム

##### (2) 研究所長会議

議長から、研究所長会議について資料に基づき説明があった。平成27年度アンサンブルグラント第1ステージにおいては、通研教員が研究代表者になっているプロジェクトがないとの報告があり、併せて来年度分への申請依頼があった。

##### (3) 研究推進本部運営委員会

議長から、研究推進本部運営委員会について、スピントロニクス学術連携研究教育センターについて報告があり、また、部局横断的な組織での概算要求の仕組みについて議論したとの報告があった。

##### (4) 研究教育基盤技術センター運営専門委員会

研究教育基盤技術センター運営専門委員会について、資料に基づき説明があった。東北大学における施設設備に関するマスタープランについて説明があった。

(5) URA 連携協議会

Elsevier 社製データベース「Pure」の紹介があり、自分のデータの確認等を行って  
もらいたいことの説明があった。

(6) 国際高等研究教育院運営専門委員会

国際高等研究教育院運営専門委員会について、資料に基づき以下のとおり説明があ  
った。

①来年度より、名称が「学際高等研究教育院」となること。

②平成28年度「修士・博士研究教育院生」採用に係るタイムスケジュールにつ  
いて、資料のとおり、2月に申請者説明会があるので、申請予定者に連絡願いた  
いこと。

(7) 国際交流委員会

国際交流委員会について、12月に文学研究科とオランダ・ライデン大学との協定  
について、承認したとの報告があった。また、通研が世話部局となっているカリフォ  
ルニア大学サンタバーバラ校との大学間協定について、締結されたとの報告があ  
った。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

研究企画委員会について、資料に基づき説明があった。

(2) 人事委員会

人事委員会について、資料に基づき説明があった。卓越研究員の概要について説明  
があった。

(3) 安全衛生委員会及び安全管理室

11月17日開催の安全衛生委員会について、説明があった。高圧ガスに関する消  
防署の立入審査内容について説明があり、必要な対応をお願いするとの説明があ  
った。本館にたばこの吸い殻があったとの報告があった。また消防訓練について本館で28  
8名、ナノ・スピン棟で71名が参加したとの報告があった。

12月15日開催の安全衛生委員会について説明があった。ヒヤリハット事例の紹  
介があった。化学物質のリスクアセスメントについて、法改正によって対象物質が広  
範囲になるとの説明があった。禁煙について再度協力依頼があり、併せて研究室への  
周知依頼があった

(4) 総務委員会

所長候補者選挙の手順等について、WG を組織し検討することとしたとの報告があ  
った。

(5) 学部教務委員会

学部教務委員会について、資料に基づき説明があった。

(6) 電気情報系進路指導委員会

電気情報系進路指導委員会について、今年度委員が決定したとの報告があった。  
また、対象学生に対して、今後のスケジュールを説明したとの報告があった。

3. 部局評価結果について

議長から、部局評価結果について、資料に基づき説明があった。

4. 平成28年度概算要求について

議長から、平成28年度概算要求について、資料に基づき説明があった。

5. 電気通信研究機構について

電気通信研究機構について、以下のとおり報告があった。

- ① 12月9日（水）の東北大学イノベーションフェアに機構として出展したこと。
- ② 3月に開催される国連防災世界会議の1周年記念イベントの企画を検討中であること。

6. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、資料に基づき、職員及び学生の受賞について説明があった。

(2) プレスリリースについて

資料に基づき、プレスリリースについて説明があった。また、英語でのプレスリリースについて、大学としても今後積極的に行う予定であるとの報告があった。

(3) 受託研究の受入について

議長から、資料に基づき、受託研究の受入について説明があった。

(4) 民間等との共同研究の受入について

議長から、資料に基づき、民間等との共同研究の受入について説明があった。

(5) 学術指導の受入について

議長から、資料に基づき、学術指導の受入について説明があった。

(6) 奨学寄附金及び受託研究の受入れについて（第3四半期分）

資料に基づき、奨学寄附金及び受託研究の受入れについて説明があった。

(7) 発明届け・特許出願の現状について

資料に基づき、発明届け・特許出願の現状について説明があった。発明届け・特許出願が減少していることについて何らかの措置を考えるべきではないかとの意見があり、議長から検討するとの報告があった

(8) 機動的な研究グループの申請等について

資料に基づき、機動的な研究グループの申請等について説明があった。

## II. 審議事項

### 1. 教員の再任について

教員の再任について説明があり、今回は准教授1名、准教授4名が対象であるとの説明があった。

准教授に関して、審査委員会を発足することについて、審議の結果承認した。

助教に関して、審査委員会を発足することについて、審議の結果承認した。

### 2. 准教授（部局ビジョン枠）について

議長から、准教授（部局ビジョン枠）の概要について説明があった後、資料に基づき候補者の説明があり、審議の結果選考委員会を発足することについて承認した。

### 3. 教員の辞職について

議長から、教員の辞職について説明があり、審議の結果承認した。

### 4. 平成28年度外国人研究員（客員部門）の任用について

平成28年度外国人研究員（客員部門）の任用について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

### 5. 電気通信研究機構第2期ビジョンについて

電気通信研究機構第2期ビジョンについて、資料に基づき説明があった。以下の意見交換を行った。

- ・第2期ビジョンの運営の方法、特に通研以外の部局の教員に関しては、その研究室の所属する部局が対応すべきではないか。

- ・通研教授会・研究教授会において、電気通信研究機構が何を審議してもらいたいかわかりやすく提示の上、承認を受けた方が良い。

- ・部局間で協議すれば、現在の状況は解決できるのではないか。しかしながら、通研としてはさらに研究を良くするためにももっと広い視野で見ることが必要ではないか。

- ・運営方法に関して改善することによりさらに機構は良くなると思っている。

- ・第1期は取り敢えず走り第2期で修正することで了解したと思っている。

- ・組織横断的な研究をするために、設立された機関であるので、通研とは違った進化の仕方もあるのではないか。概算要求により積極的に組織を有体化させることも考えてもらいたい。

- ・これらの計画を行うのに必要な基礎的情報等グランドデザインが我々に提示されていないのではないか。

- ・電気通信研究機構は独立部局ではあるが、機構の現在のあり方を考えると、やはり各部局に対して状況を丁寧に説明する必要がある。その話し合いによって問題を

少しずつ解決していくのが良い。

以上の審議の結果、他部局との関係など電気通信研究機構がより発展するよう問題点を整理し環境を整えること、今後基礎的情報を整理することを前提に、第2期ビジョンも、従来通りの間接経費と副機構長兼務による支援を行うことを承認した。

6. 電気通信研究機構特任教員に関する取扱いについて

研究代表者として獲得した外部資金等による特任教員に関する取扱いについて、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

通研の退職後の研究継続との整合性について質問があり、各部局での現在のルールを尊重しつつ行うとの説明があった。

外部資金の定義について質問があり、機構を通して獲得した外部資金であるとの説明があった。

7. 平成29年度概算要求について

議長から、平成29年度概算要求について、資料に基づき説明があり、要求内容について審議の結果承認した。

8. 平成28年度総長裁量経費要求事項について

議長から、平成28年度総長裁量経費要求事項について、資料に基づき説明があり、要求内容について審議の結果承認した。

9. ナノ・スピンの総合研究棟共同利用スペース運営内規の一部改正について

ナノ・スピン総合研究棟共同利用スペース運営内規の一部改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

10. やわらかい情報システムセンターの利用負担金の改定について

やわらかい情報システムセンターの利用負担金の改定について、資料に基づき説明があり、パターン2とすることで審議の結果承認した。

11. その他

(1) 3月通研教授会の日程変更について

議長から、3月通研教授会の日程変更について、災害復興新生研究機構シンポジウムが開催されるため、3月7日(月)14時から開催することとした。

### Ⅲ. その他

#### 1. その他

##### (1) 運営協議会について

議長から、運営協議会について資料に基づき説明があった。

##### (2) 各部門長・各委員の交代について

各部門長・各委員の交代について、資料に基づき説明があった。資料について一部訂正があった。

##### (3) 教育研究評議員の選出について

議長から、2月教授会で教育研究評議員を選出したいため、従来の慣例どおり選挙で実施したい旨説明があった。

##### (4) 共同プロジェクト研究について

共同プロジェクト研究について、公募要領が完成したので、本日締切でメール審議後、明日には公開予定であるとの報告があった。例年との相違点として、タイプBの中に産学共同研究推進型を追加したことについて説明があり、併せて申請依頼があった。

##### (5) 共同プロジェクト研究発表会について

共同プロジェクト研究発表会について、資料に基づき説明があり、併せて参加依頼があった。

##### (6) マイナンバーについて

マイナンバーについて、封入の上、総務係まで提出願いたい、不明な点、問題がある場合は総務係まで連絡願いたいとの説明があった。

##### (7) 12月臨時教授会の議事録について

議長から、12月臨時教授会の議事録について、次回の本会議において提示する予定であるとの報告があった。

##### (8) 次回の開催について

平成28年2月9日(火) 14時から開催することとした。

以 上